

活動内容

農業部門と観光部門に分かれ、それぞれ活動しています。

農業

農政課に8名所属

主な活動

- 農作業、農産物加工支援
- アグリレスキュー「さくら農援隊」
- 農業 PR イベント参加

観光

商工観光課に2名所属

主な活動

- 観光施設やイベントへの参画
- 観光情報などの発信



さくら市で活動中 地域おこし協力隊

市では現在10名の地域おこし協力隊を任用しています。農作業支援や観光PR、それぞれ任期後のビジョンに向けて日々奮闘中。今回は隊員の皆さんの活動について紹介します！

Topic 2

Instagramで魅力発信中！ぜひフォローしてください！

■【栃木県】さくら市地域
おこし協力隊（農業部門）
@sakurakyouryoku



■ さくらtwins（栃木県さ
くら市地域おこし協力隊）
@sakura.twins0501



Topic 1

地域おこし協力隊って？

三大都市圏などに住んでいる方が、担い手の不足や過疎化などの課題を抱える地方に移住し、農林水産業への従事や地場産品の開発・販売・PR（地域おこし支援）などの「地域協力活動」を行いつつ、その地域への定住を図る取組です。任期は1年以上、3年以下。

いしだ 石田 隊員

農作業支援、地域農業の魅力や地域資源などの発信に力を入れ、その価値向上を目指す活動をしています。

道の駅きつれがわ温泉は設備が充実しており、漫画も豊富で気に入りの場所です！

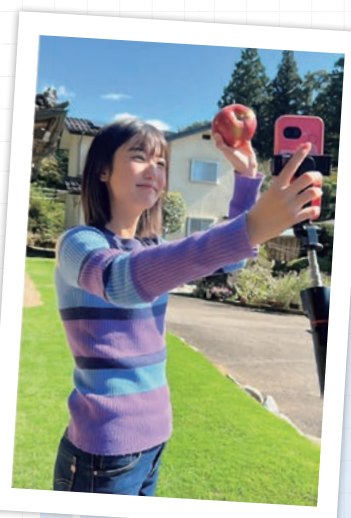


農作業支援や「さくら農援隊」、首都圏でのPRイベント出展などに取組んでいます。Instagramを活用して魅力を発信しています。あたたかく優しい気持ちで接してくれるさくら市の皆さんが好きです！

かまぐち 釜口 隊員



あまがす 甘糟 隊員



Instagramでの市の魅力発信の他、学校での講話、イベント司会にも挑戦しています。

7月からは喜連川温泉のPRも担当し、9月の「全国温泉総選挙」に向けて活動中。地域の皆さんの温かさにもいつも感謝です！

観光部門

Instagramを活用した情報発信やイベントの企画運営を行い、6月には「さくら咲くカフェ」を主催しました。

お気に入りのポイントは、活動を通じた皆さんとの繋がり、その方々の地元愛や熱意です。



さいとう 齊藤 隊員



ながたに 永谷 隊員



梅畑の管理や「さくらブランド」である喜連川温泉なすの栽培に関わっています。

さくら市のお気に入りポイントは、公園がたくさんあり、仕事をするにも暮らすにも「ちょうどいい」ところです。



農業部門

やぎ 八木 隊員



にらを栽培する農家等で農作業支援に取り組んでいます。

また、「さくら農援隊」として、地域の農業に関する困りごとを依頼者と共に考え、課題解決を図っています。

喜連川温泉が大好きです！



活動中の 隊員紹介

現在活動中の隊員の皆さんを紹介！それぞれ活動内容や市のお気に入りポイントを聞いてみました。

よしいえ 吉家 隊員



現在は実験圃場で野菜を栽培しています。野菜は全て地域の子ども食堂に寄付しています。

写真のポーズは田んぼをダブルピースで表現しています！お米を食べて幸せになって欲しい、そんな想いをコメています。



たけだ 武田隊員

神奈川県から移住

■ さくら市の魅力を感じる所は？

駅前が便利で、リーズナブルで美味しい飲食店や馴染みのチェーン店が多く、親切な人々に囲まれて快適に暮らせる所です。

■ 応募したきっかけは？

県農政事業のレポーター活動中に勧められ、移住フェアで声をかけられたことや、市の担当者から届いた募集メールがきっかけです。

■ さくら市を選んだ理由は？

移住への不安を解消するコンパクトシティであること、さくら市役所職員の人柄、今までの経験が活かせる募集内容が決め手です。



わたなべ 渡邊隊員

東京都から移住

■ さくら市の魅力を感じる所は？

自然豊かな環境でありながら、生活に必要なお店が沢山揃っている、「ちょうどいい」ところが魅力に感じています。

■ 応募したきっかけは？

郊外での暮らしに憧れていたのがきっかけで、未経験の世界ながら農業という仕事をやってみたいと思い、応募しました。

■ さくら市を選んだ理由は？

私のやりたかったことが詰まっている魅力的な募集だと感じ、SNSでの発信に自信があったので、さくら市を選びました。



新しい隊員が着任しました。

～ 農業 × インフルエンサー ～

5月1日から新たに金塚隊員、武田隊員、渡邊隊員の3名が着任しました。

農政課に所属しており、主な活動は、農家などの農作業支援、アグリレスキュー「さくら農援隊」参画、農業イベント等のPR活動です。現在の活動についてインタビューしてみました！

かねづか 金塚隊員

東京都から移住

■ さくら市の魅力を感じる所は？

買い物などの利便性と豊かな自然が両立していて、緑や生き物に触れることが幼いころから好きだったため、非常に魅力を感じています。

■ 応募したきっかけは？

将来農家になることが目標で、さまざまなイベントに参加するうちに地域おこし協力隊という働き方を知り、挑戦してみたいと思いました。

■ さくら市を選んだ理由は？

都内のイベントや実際にさくら市を訪れた際、担当の方の対応が非常によく、また募集内容に魅力を感じたからです。



Topic ③

■ ミッション「農業×インフルエンサー」とは？

採用時に隊員たちに課せられた「ミッション」があります。「農業×インフルエンサー」は、農作業支援に精力的に取り組みつつ、InstagramなどのSNSを活用して農業の魅力を多角的に発信し、就農や継承を目指します。